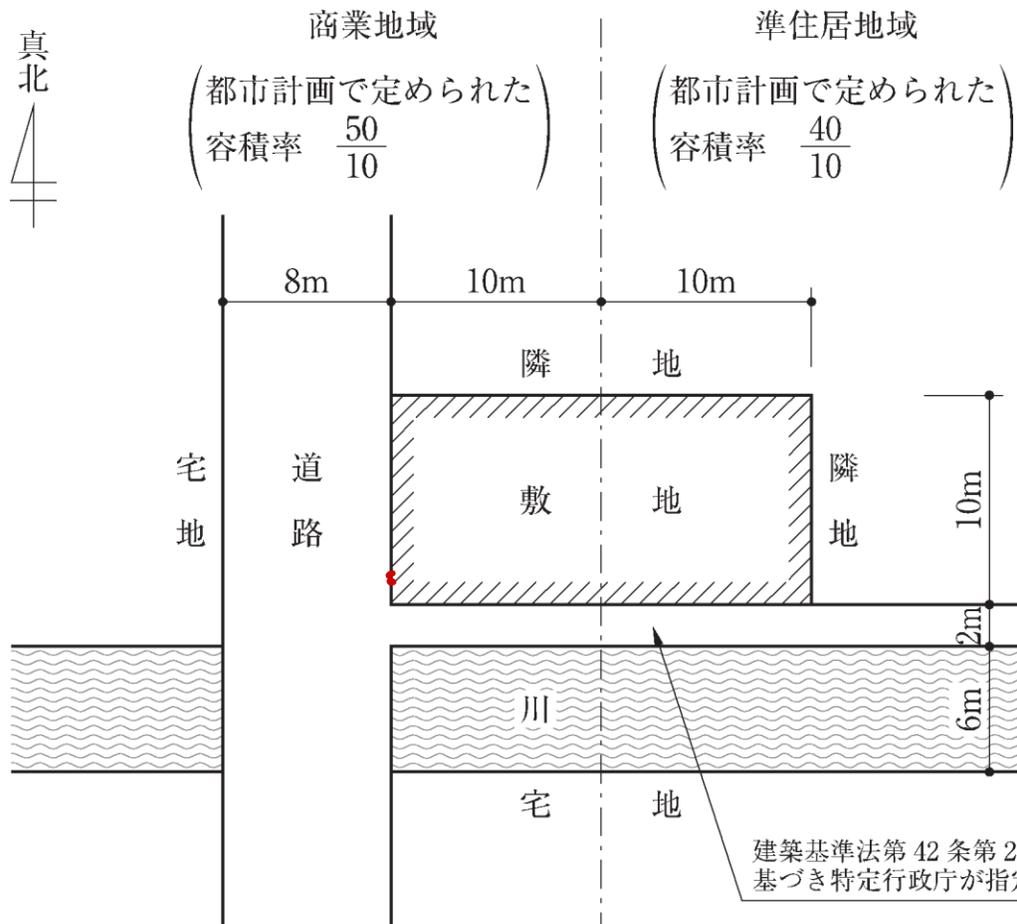


〔N○. 16〕 図のような敷地において、建築基準法上、新築することができる建築物の容積率の算定の基礎となる延べ面積の最大のもは、次のうちどれか。ただし、図に記載されているものを除き、地域、地区等及び特定行政庁の指定、許可等は考慮しないものとする。1. 640 m<sup>2</sup> 2. 720 m<sup>2</sup> 3. 800 m<sup>2</sup> 4. 810 m<sup>2</sup>

→ 法52条第2項 法42条第2項



法52条 1項 2項

敷地面積 商業地域  $10\text{m} \times 8\text{m} = 80\text{m}^2$

準住居地域  $10\text{m} \times 8\text{m} = 80\text{m}^2$

容積率 商業地域  $V_s = 50/10$   $V_d = 8\text{m} \times 6/10 = 48/10$

準住居地域  $V_s = 40/10$   $V_d = 8\text{m} \times 4/10 = 32/10$

延べ面積 商業地域  $80\text{m}^2 \times 48/10 = 384\text{m}^2$

準住居地域  $80\text{m}^2 \times 32/10 = 256\text{m}^2$

合計 640m<sup>2</sup>